



社会福祉法人

高根沢町社会福祉協議会

Takanezawa Council of Social Welfare

2025
10月号
Vol.25

社協だより

夏ボラ2025を
行ないました



詳細は 4 ページ

〈主な内容〉

- P2～3 令和6年度事業報告・決算
- P4 夏休み学生ボランティア事業（夏ボラ2025）
- P5 フードバンクたかねざわ
- P6 赤い羽根共同募金運動・災害ボランティア講座のご案内・高齢者見守りサービス
- P7 **New 有料広告事業**



社協だよりは赤い羽根共同募金配分金により発行しています

令和6年度 社会福祉法人高根沢町社会福祉協議会

令和6年度事業報告並びに決算が6月11日の理事会と6月30日の評議員会において承認されました。

事業報告

地域福祉事業

- ◎地域福祉計画・地域福祉活動計画事業の検証と次期計画の策定
第1期計画の検証と第2期地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定
赤い羽根共同募金地域助成事業【共同募金配分事業】
地域団体（自治会、公民館等）の行う福祉活動に対し活動資金を助成
・助成団体：3団体 計150,000円
- ◎生活支援体制整備事業
住民を巻き込みながら高齢者を支える地域づくりを推進
・生活支援協議体（計26回）の開催
・3/15 シンポジウム「住民の助けたいが形になりました」の開催

生活支援事業

- 日常生活自立（あすてらす）支援事業
判断能力の不十分な方への福祉サービスの利用援助と金銭管理等のお手伝い
・契約者数：延べ16名 支援件数：延べ205件
- 生活福祉資金貸付事業
・相談件数：135件
- 高根沢町福祉金庫の運営
・相談件数：80件
- ◎フードバンクたかねざわの運営 【愛の基金】
・支援（相談）件数：346件 /4,248kg
・寄付（受入）件数：415件 /5055kg
・寄付金：90,906円（企業・個人・募金箱）
- 車いす貸与事業
心配ごと相談所の開設 【共同募金配分事業】
・開設数：24回 相談：5件
- 法律相談事業の実施
・開設数：6回 相談：30件

ボランティア、住民活動の育成・強化活動

- ボランティアセンターの運営
・ボランティア有効登録者：106名
・ボランティア依頼：24件、マッチング延べ68名及び2団体
・各種講座の開催（傾聴、手話、災害ボランティア、障がい児者サポーター（開催協力））
- ◎夏休み学生ボランティア活動体験（夏ボラ2024）事業
・参加者：77名（阿久津中（34名）、北高中（19名）、高根沢高：（14名）、その他高校（10名）
・協力事業所：25か所
- ボランティア保険助成事業
・学校支援ボランティア保険助成：8校（286名）
・全社協ボランティア保険受付：活動保険133名、行事用保険9件、総合保障3件
- 傾聴ボランティア講座
・傾聴ボランティア講座：12名
- ◎ボランティア Café（誰もが活躍できる講座）の開催
誰でも取り組みやすい講座を通じて新たなボランティア参加を促す Café スタイルミニ講座を開催
- 志民活動センター事業
町民による社会貢献活動（志民活動）を支援し、団体間の横のつながりを活かしながらかちづくりを促進
元気シニア応援窓口の設置
・利用者：9名、利用目的：ボランティア相談9件

高齢者福祉対策事業

- ひとり暮らし高齢者及び高齢者世帯への訪問と生活支援
・登録者数：一人暮らし277名、高齢世帯89世帯
- 一般高齢者介護予防事業
「元気はつらつ運動教室」の開催
・合計開催回数：128回 延べ参加者数3,058名
- 地域の居場所（ふれあいいきいきサロン）設置 【愛の基金事業】
・サロン設置力所：17力所、開催：延べ245回開催
- 元気あっぷポイント事業
住民主体による生活支援サービス団体へのサポート
地域の居場所（ふれあいいきいきサロン）間交流事業
みまもるアイたかねざわ事業
・普段の活動を通じて地域を“見守る”と自身への“見守られる”を兼ねる事業
- 高齢者見守り配食サービス
・昼食宅配による健康増進と安否確認
・登録者数：235名 実利用者：135名

障がい者福祉対策事業

- 朗読ボランティアと連携した広報朗読テープ配布事業 【共同募金配分事業】
・「広報たかねざわ」、「社協だより」の読替テープを作成
- 手話講習会（初めて講習、ステップアップ講習）の開催 【共同募金配分事業】
・初めて講習を月2回開催、ステップアップ講習を月1回開催
- 障がい児と支援ボランティアとの交流事業 【共同募金配分事業】

福祉教育・子育て支援事業

- 子どもと高齢者の交流事業 【共同募金配分事業】
- ◎リユース学生服支援事業
・学生服回収ボックスを設置し、制服リユース団体を通じて子育て世帯に提供
・制服寄付：6件（22点）
- 児童生徒等に対する福祉体験講師派遣
・実施回数：4回（阿小4年生対象1回、東小4年生2回、西小5年生1回）

◎重点・強化事業

事業報告・決算報告



災害時対策事業

避難行動要支援者台帳の作成及び管理
 ・登録者数：568名
 災害ボランティア養成講座の開催
 ・災害ボランティア講座（避難所運営編：10名、ボラセン初めて編：18名、ボラセン運営編：15名）

情報発信

広報誌「社協だより」の発行 【共同募金配分事業】
 生活支援体制整備事業情報誌「ミルシル」の発行
 町内各種イベントでの啓発
 ◎ホームページ、SNS、LINE での啓発
 【愛の基金事業】

地域支えあいセンターまるっとの運営

地域支えあいセンターまるっとの運営
 「総合相談窓口事業」、「ボランティアセンター事業」、
 「志民活動センター事業」を一体的に行うことによって多様化する相談を包括的に受けとめ、支援に繋ぐ窓口を設置

日本赤十字社事業

火災救援物資の交付
 救急法講習会の開催
 赤十字奉仕団が行うボランティア活動の支援

福祉センターの指定管理運営

福祉センター総合相談窓口事業
 ・相談：356件
 各種団体への会議室等貸出
 福祉避難所拠点運用事業
 リモート会議専用スペースの整備
 高齢者の福祉センターを利用したサークル活動の促進

募金活動

赤い羽根共同募金の推進	2,288,266円
日本赤十字会費納入の推進	1,812,500円
町愛の基金造成の推進	1,394,400円
社会福祉協議会費の納入推進	1,812,100円
令和6年能登半島地震災害義援金の募集	678,857円

その他の活動

不要入れ歯リサイクル 回収益金：36,446円
 善意銀行の運営
 ICTを活用した情報ネットワークの強化
 使用済み切手収集事業
 各種委員会等への参画

決 算 報 告

単位：円

資金収支計算書			
収入の部		支出の部	
会費収入	1,812,100	人件費支出	72,792,271
寄附金収入	1,394,400	事業費支出	8,015,358
補助金収入	26,103,386	事務費支出	4,749,693
受託金収入	57,525,378	貸付事業支出	360,000
貸付事業収入	334,000	共同募金配分金事業費	922,999
事業収入	91,500	助成金支出	510,000
受取利息配当金	870,205	負担金支出	94,200
その他の収入	41,246	その他の活動支出	1,564,920
前期末支払資金残高	8,484,753	計	89,009,441
計	96,656,968	差引残高（次年度繰越）	7,647,527

貸借対照表			
資産の部		負債の部	
勘定科目	当年度末	勘定科目	当年度末
流動資産	12,956,587	流動負債	5,309,060
固定資産	150,971,683	固定負債	27,470,360
資産の部合計	163,928,270	負債の部合計	32,779,420
		純資産の部	
		純資産の部合計	131,148,850
		負債及び純資産の部合計	163,928,270

事業別収支決算			
事業名	収 入	支 出	差 引
1 法人運営	36,427,043	29,134,818	7,292,225
2 地域の居場所活性化事業	625,000	572,002	52,998
3 生活福祉資金事業	6,468,833	6,475,713	△ 6,880
4 日常生活自立支援事業	1,510,047	1,417,537	92,510
5 フードバンク事業	380,000	379,832	168
6 共同募金配分事業	1,015,150	922,999	92,151
地域福祉活動費	795,150	691,676	103,474
障害者福祉活動費	130,000	129,972	28
児童・青少年福祉活動費	90,000	101,351	△ 11,351
7 一般介護予防事業	7,625,647	7,606,625	19,022
8 福祉センター指定管理事業	5,419,335	5,833,497	△ 414,162
9 生活支援体制整備事業	18,449,105	18,453,302	△ 4,197
10 法律相談事業	299,473	301,687	△ 2,214
11 配食サービス事業	2,150,800	2,297,328	△ 146,528
12 重層的支援体制整備事業	16,637,582	16,279,101	358,481
13 福祉金庫貸付事業	673,953	360,000	313,953
小 計	97,681,968	90,034,441	7,647,527
内部取引消去額	△ 1,025,000	△ 1,025,000	0
合 計	96,656,968	89,009,441	7,647,527

夏ボラ2025(夏休み学生ボランティア体験)が無事終了しました！

今年も夏ボラ(夏休み学生ボランティア体験2025)が無事終了しました！

学生たちの力が地域福祉のつながりづくりに大貢献！とても暑い夏でしたが、中高生のみなさんの活動も負けず劣らず熱いものとなりました！

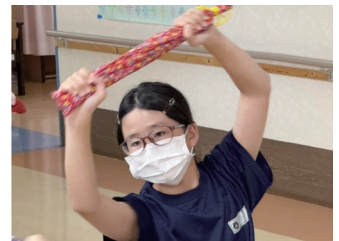
各分野(高齢 6、障がい 3、児童 7、保育 7、その他公共 4) 27事業所にご協力いただき、活動申込者は中学生71名、高校生15名の計86名、活動延べ人数は154名に上りました。



ちよっ蔵広場



ケアハウスフローラ



高根沢シルバーホーム



宝夢



エコ・ハウス



高根沢図書館



あさひ



いぶき



ツクイ高根沢

振り返りの会の様子(8月26日)



《サマボラ協力事業所》

- ◆高根沢のぞみ苑 ◆ケアハウスフローラ ◆高根沢シルバーホーム ◆宝夢 ◆ツクイ高根沢 ◆エプロンディ
- ◆いぶき ◆あさひ ◆児童発達支援センターいちご ◆児童館みんなのひろば ◆児童館きのこのもり
- ◆阿久津小学校学童クラブ ◆中央小学校学童クラブ ◆西小学校学童クラブ ◆東小学校学童クラブ
- ◆北小学校学童クラブ ◆にじいろ保育園 ◆のびのび保育園 ◆ひまわり保育園 ◆こぼと保育園 ◆たから保育園
- ◆陽だまり保育園 ◆おとぎのおうち保育園 ◆高根沢町図書館(中央館) ◆エコ・ハウスたかねざわ
- ◆ちよっ蔵広場 ◆クリエイターズデパートメント ※ご協力ありがとうございました。



「もったいない」からできること

～フードバンクたかねざわの 取り組みについてご紹介します～

★フードバンクとは？

フードバンクとは、家庭や会社などで余ってしまった食品の寄付を受け付け、食べ物に困っている方や福祉施設等に無償で提供する活動です。



栃木県立高根沢高等学校様より、食品 41.5kg の寄付をいただきました。

(令和7年5月29日)



塩谷南那須地区農業士会様より、米 60kgの寄付をいただきました。

(令和7年7月7日)



JA しおのや女性会様より、食品 87.9kg の寄付をいただきました。

(令和7年7月14日)



テイ・エス テック株式会社様にてフードドライブを行い、集まった食品 52.9kg・寄付金 25,533 円の寄付をいただきました。

(令和7年7月17日)

急 募!!

物価高騰の影響などにより、配布用の食品が不足しています。食品のご寄付のご協力をお願いいたします。

※事務所移転に伴い、生活用品のお預かりはできません。

～ 特に必要な食品 ～

- お米（新米または古米）
- インスタント食品（袋麺、カップ麺等）
- レトルト食品（カレー、丼物、パスタソース等）
- 乾麺（そうめん、うどん、そば等） ※その他の食品も大歓迎！



ご家庭で余っている食料品を募集します！

次回フードドライブは下記日程にて開催予定です！

2025年10月9日(木) 10:00～16:00

会場：高根沢町役場前庭駐車場（高根沢町大字石末2053）

日本赤十字センターの「献血」と同時開催！



食品ロスは全国で年間464万トン。まずはご自宅のパントリーや冷蔵庫の中をチェックしてみましょう！1点からでも構いません。フードポストへお気軽にお持ち寄り下さい！

フードポスト設置一覧 順不同 / 敬称略

「フードポスト」とは地域の施設や店舗等が拠点となって集める活動です。設置協力事業所は下記のとおりです。どうぞお気軽にご活用ください！！

- | | | |
|---------------|----------|--------------|
| ◆福祉センター | ◆高根沢町役場 | ◆お食事処あづま |
| ◆エコ・ハウスたかねざわ | ◆山崎新聞店 | ◆有限会社森田不動産 |
| ◆高根沢町図書館中央館 | ◆肴処おかもと | ◆JAしおのや阿久津支店 |
| ◆高根沢町図書館仁井田分館 | ◆セレモニー宝典 | |
| ◆高根沢町図書館上高分館 | | |

設置協力事業所募集中!!

社会貢献活動の一環として、この機会にフードポストを設置してみませんか？



詳しくは
QRコードへ！

生活困窮者支援
×
食品ロス削減



<お問合せ先>

フードバンクたかねざわ（運営：高根沢町社会福祉協議会）

〒329-1207 高根沢町大字花岡72番地2（高根沢町麒麟体育館）

☎028-908-4777



10月から、赤い羽根共同募金運動がはじまります。

10月1日から、赤い羽根共同募金運動が全国一斉にスタートします。

テーマとなる「じぶんの町を良くするしくみ。」のとおり、高根沢町で集まった募金は、約4割が栃木県全域の福祉に、残り約6割が高根沢町の福祉・地域活動につながっています。

皆様の暖かいご支援・ご協力をお待ちしております。

◆運動期間：令和7年10月1日～令和8年3月31日

◆問 合 せ：地域福祉係 ☎908-4777



避難行動要支援者登録制度

災害時に家族などの支援だけでは避難することができない、または家族などの支援が受けられない在宅の方を中心に町の要支援者台帳の登録を受け付けています。登録を希望される方、登録の詳細を確認したい方は下記連絡先までお問い合わせいただくか、ホームページをご確認ください。

◆対象者

1. 一人暮らし高齢者 及び、高齢者のみの世帯
2. 身体障がい者手帳1級または2級をお持ちの方
3. 精神障がい者保健福祉手帳1級をお持ちの方
4. 療育手帳A1またはA2をお持ちの方
5. 介護保険で要介護3以上の認定を受けている方
6. その他、上記以外で援護が必要とされる方

※住所・氏名・お体の状況などの個人情報、地域の支援者や組織の方に提供する事に同意が必要です。

◆問合せ：地域福祉係 ☎908-4777

募集 災害ボランティア講座のご案内

災害発災時・避難時に地域住民が何をできるのか、何をすればいいのか。日頃からどのような備えをしておけばよいのかを考える機会として災害ボランティア講座を開催いたします。今年度は「地域防災編」「被災地支援編」の2コースを開催いたしますので、是非ご参加ください。

◆開催講座

○地域防災編

日時 令和7年11月29日(土) 09:00～12:00

会場 阿久津小学校 多目的ルーム

○被災地支援編

日時 令和7年12月21日(日) 13:30～16:30

会場 宝積寺タウンセンター 大会議室

◆申 込 み：2コース共に電話にて申込み

◆申込〆切：令和7年11月18日(火)

なお定員になり次第受付を終了させていただきます

◆問合せ先

高根沢町社会福祉協議会 地域支えあいセンター
(まるっと) ☎612-3440

受付中 高齢者見守り配食サービス

町内在住の高齢者を対象に、見守りを行いながら栄養バランスのとれたお弁当(昼食のみ)を配達します。

◆対象者

- ・65歳以上の独居・高齢世帯
- ・家族と同居している要支援1以上の高齢者

◆配達日

曜日指定で平日週3回まで

※土日・祝祭日・年末年始は休み

◆利用料：1食300円

◆受付・問合せ

配食サービス直通 ☎908-6953

受付時間 9:00～17:00



募集

有料広告を募集します

高根沢町社協だよりにお店や会社のPR、事業やイベントの宣伝などを掲載しませんか？
詳細はお問合わせください。

- ◆サイズ
縦45mm× 横85mm（カラー）
- ◆料 金
1 枠5,000円（税込）
- ◆問合せ
総務係 ☎908-4777



実寸サイズ

新体制のご報告

このたび、任期満了に伴う役員等改選により、以下のとおり新体制が決まりました。
地域福祉を推進する中核的な役割を発揮することができるよう、地域の皆様を始め、
関係者の方々の変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

高根沢町社会福祉協議会 会長 大野 稔

会 長	大野 稔	学識経験者
副会長	阿久津 仁	熱気球ふれあい事業実行委員会代表
理 事	加藤 章	町議会議長
	野口 昌宏	町自治会連合会会長
	水沼喜代子	町民生児童委員協議会長
	逸見かをり	フローりんくる施設長
	安達 奈美	町人権擁護委員会会長
	小堀 秀一	町社会教育委員会委員長
	坂本美知夫	町教育長
	鈴木 香	町健康福祉課長
	笹崎 明久	障害児者生活支援センターすまいるセンター長
監 事	笠原 彰朗	税理士

任期：令和7年6月30日～令和8年会計年度に関する定時評議員会終結の時

みなさまからのあたたかなご寄付ありがとうございます

令和7年4月1日から9月12日まで（敬称略）

◆愛の基金

森山産業株式会社有志一同	72,000円	匿名	45,000円
テイ・エステック株式会社	25,533円	匿名	20,965円
連合栃木なんたい地域協議会	20,000円	匿名	10,000円

合計 193,498円

◆善意銀行

自然caféさかさみせ アクリルたわし89枚
第一生命労働組合栃木支部 未使用タオル58本

* 期間内に複数回ご支援いただいた方は合算しております。

令和7年度各種会費・募金のご協力のお願い

高根沢町の「ふくし」の推進のため、皆様のご協力をお願いします。

1. 実施期間 令和7年10月1日から令和8年1月31日
2. 種類(目安額) (1)社協会費 (500円) (2)日本赤十字社会費 (500円)
(3)赤い羽根共同募金 (600円) (4)高根沢町愛の基金 (200円)



会費・募金の使いみち(令和7年度の活動)



▲サロン活動

身近な居場所づくりを
応援

身近な仲間づくり・生きが
いづくりの場である「ふれあ
い・いきいきサロン」活動を

推進しています。町内16地区のサロンに運営費の助成と運営
サポートを行っています。



▲小学校での福祉教育

福祉教育出前講座

小学校での福祉プログラムへ
の提案や講師派遣、町内保育園
での高齢者との交流事業への助
成を行っています。



地域活動を応援

赤い羽根共同募金を活用し、地域団体
(自治会、公民館等)の行う福祉活動に対し
活動資金を助成しています。

◀地域交流事業への助成



生活困窮者の支援

様々な理由により生活に困窮し支援
が必要な方にフードバンクを通じて相
談支援と食料支援を行っています。

◀フードポスト

※活動の一部を抜粋して掲載しています。この他にも高根沢町を良くするための活動に活用していますので、
HPまたは社協だよりにてご確認ください。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

令和6年度(2024年度)実績額

社会福祉協議会会費	1,812,100円
日本赤十字社会費	1,812,500円
赤い羽根共同募金	2,288,266円
高根沢町愛の基金	1,394,400円

寄附の方法

- 自治会加入世帯
毎年10月頃に実施の「戸別募金」にてご協力ください。
※地域によって実施時期は異なります。
- 法人・自治会未加入世帯等
下記連絡先に会費・募金をお持ちください。

●協力・目安額について

地域福祉事業を円滑に実施する為に必要な財源として目安額を示しております。

※本会費・募金への協力及び金額は各世帯の任意に基づくもので強制ではございません。

●税制上の優遇措置について

いずれの会費・募金も寄附金として「所得控除制度」と「税額控除制度」のいずれかが適用されます。

※2,000円を超える寄附金が対象。各種会費・募金を合算することもできます。

高根沢町社会福祉協議会 SNS

SNSでは定期的に高根沢町社協の事業や、地域の活動や福祉情報を
発信しています。また、LINEでは相談の受付も行っています。



インスタグラム



フェイスブック



ライン



社会福祉法人

高根沢町
Takanezawa
Council of Social Welfare
社会福祉協議会

開館：8時30分～17時15分
休館：土日祝祭日・年末年始



たかねざわ社協

検索

〒329-1207 高根沢町大字花岡72番地2 (高根沢町麒麟体育館)
TEL: 028-908-4777 FAX: 028-612-3441